

どうする？

インボイス 初申告 民商へ

しっかり対策

インボイス制度が実施され、登録した人は自動的に消費税申告・納付の義務が発生します。民商でしっかり記帳・申告対策をしましょう。

Q1 消費税 いくら納める？

2023年10月1日から12月31日までの売上と仕入に含まれる消費税を計算する必要があります。

例

売上600万円の消費税	-	仕入200万円の消費税	=	約36.4万円の増税!
54.5万円		18.2万円		※すべて10%の場合

登録していない人も相談を

Q2 自分で申告できる？

消費税申告は添付書類が多く計算も面倒…民商では「消費税計算シート」を使って申告をサポート。登録番号の有無や8%・10%に区分して記帳できる自主計算帳で、かんたん集計。

手書き対応
自主計算帳
プレゼント!



Q3 特例があるけど？

今まで免税だった人には消費税額が2割になる特例などがあります。しかし期間限定で、今後は税金や事務の負担が増えてしまいます。

一方的に値引きを強要された

仕事が減った

お客から「消費税分まける」と言われた

民商なら…

状況を整理

インボイスの複雑さによる誤解も。学習会で制度を理解。

選択肢の検討

登録した場合の税負担を試算。経営への影響を検討。

対応を相談

登録しないことを理由にした値引きや取引停止は違法。

免税業者の経営をサポート!

インボイス相談会実施中!

納得・安心

確定

申告

所得税▶3/15まで
消費税▶4/1まで

税務署は相談体制を縮小し、スマホなどの電子申告へ誘導。民商なら親身な相談で安心・納得の申告ができます。

消費税引下げ・インボイス廃止署名にご協力を

0120-22-0000



民商おおさか



2024年1月